

相模女子大学高等部の皆様が作成した絵本が寄贈されます

相模女子大学高等部「MQAwards2024」において優秀賞を受賞された「きっかけの種をまこう！～メロディーちゃんを救え～」の活動グループが、自主的な探究活動として作成した絵本を寄贈いただくことになりましたので、お知らせします。

活動グループは、児童虐待に関心を持ったことから、こども自らが児童虐待に気が付き、相談することの大切さを伝えるために、絵本を作成したものです。

- 1 日 時 令和7年8月13日（水）11時30分から11時45分まで
- 2 場 所 相模原市役所本庁舎本館2階 特別応接室
- 3 寄 贈 者 相模女子大学高等部生徒4名
- 4 市側出席者 本村市長、大川副市長、佐藤こども家庭支援部長
- 5 絵本について 寄贈いただいた絵本は、市の図書館やこどもセンターなどの公共施設に配架し、こどもたちが手に取れるようにするほか、市が行う啓発活動でも活用させていただきます。
- 6 取材について 開始時刻までに市役所本庁舎本館2階ロビーに直接お越しください。



様々な動物の家族の様子を通して、自分の気持ちなどを振り返ったり、相談することの大切さを伝える内容になっています。

※MQAwards2024

令和7年2月1日（土）相模女子大学グリーンホールで開催された学校行事で、高校2年生4コース各代表10組がステージにて2年間の「総合的な探究の時間」の学習成果を発表する場です。

「テーマ」「論理性」「適切な調査」「情報量や発表時間」「パフォーマンス」の5つの視点で、学園内外11名の審査員と生徒の投票によって、最優秀賞、優秀賞、特別賞が決定されました。

問合せ先
こども家庭課
直通電話 042-769-9811